

平成19年度 旭市下水道事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成19年度当初予算額	757,000千円
平成18年度当初予算額	778,000千円
比 較	△21,000千円(2.7%減)

下水道事業は、平成6年2月15日に事業認可を受け、計画工程に沿った事業の進捗により、平成18年3月末までに141.7haの区域を供用開始し、平成19年3月末には、新たに4.2haの区域を供用開始する予定である。

平成19年度は、イ・ロ地先7.8haの面整備工事を予定している。

また、終末処理場は平成12年度から運転管理業務を開始し8年目を迎え、汚泥処理施設は平成13年度から運転管理業務を開始、順調に稼働している。

2. 歳 入

- (1) 分担金及び負担金は、27,251千円で、対前年度7,055千円、20.6%の減で計上した。
- (2) 使用料及び手数料は、48,613千円で、対前年度2,225千円、4.8%の増で計上した。
- (3) 国庫支出金は、55,500千円で、対前年度8,500千円、13.3%の減で計上した。
- (4) 繰入金は、418,562千円で、対前年度360千円、0.1%の増で一般会計からの繰入金を計上した。
- (5) 基金繰入金は、35,000千円で、対前年度10,000千円、40.0%の増で旭市公共下水道財政調整基金からの繰入金を計上した。
- (6) 繰越金は、12,000千円で、対前年度9,000千円、42.9%の減で計上した。
- (7) 市債は、160,000千円で、対前年度9,000千円、5.3%の減で計上した。

3. 歳 出

- (1) 人件費は、99,430千円で、対前年度7,626千円、8.3%の増で計上した。
- (2) 一般管理事務費及び下水道普及促進費は、14,185千円で、対前年度2,277千円、19.1%の増で計上した。
- (3) 施設維持管理費は、100,712千円で、対前年度2,734千円、2.8%の増で計上した。

【主な事業】

・運 転 業 務 委 託	62,801千円
・汚泥等運搬処理業務委託	7,182千円
・光 熱 水 費	7,740千円

- (4) 下水道建設事業費は、242,098千円で、対前年度13,295千円、5.2%の減で計上した。

【主な事業】

・面 整 備 等 委 託 (面整備、処理場、耐震診断等)	99,300千円
・管 渠 工 事(A=7.8ha、イ・ロ地先)	128,100千円
・水道管切廻し工事負担金	3,150千円
・ガス管切廻し工事負担金	7,350千円

- (5) その他の支出は、公債費に297,574千円で、予備費に3,000千円を計上した。

平成19年度 旭市下水道事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成19年度		平成18年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 分担金及び負担金	27,251	3.6%	34,306	4.4%	△7,055	△20.6%
2 使用料及び手数料	48,613	6.4%	46,388	6.0%	2,225	4.8%
3 国庫支出金	55,500	7.3%	64,000	8.2%	△8,500	△13.3%
4 財産収入	1	0.0%	1	0.0%		
5 繰入金	453,562	59.9%	443,202	57.0%	10,360	2.3%
6 繰越金	12,000	1.6%	21,000	2.7%	△9,000	△42.9%
7 諸収入	73	0.0%	103	0.0%	△30	△29.1%
8 市債	160,000	21.2%	169,000	21.7%	△9,000	△5.3%
合 計	757,000	100.0%	778,000	100.0%	△21,000	△2.7%

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成19年度		平成18年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総務費	81,806	10.8%	70,817	9.1%	10,989	15.5%
2 事業費	374,620	49.5%	386,267	49.6%	△11,647	△3.0%
3 公債費	297,574	39.3%	317,916	40.9%	△20,342	△6.4%
4 予備費	3,000	0.4%	3,000	0.4%		
合 計	757,000	100.0%	778,000	100.0%	△21,000	△2.7%